

2024年度

事業計画書

特定非営利活動法人プラネット・セーバー

1 事業実施の方針

この法人は、広く一般市民および社会一般を対象として、動物の保護・愛護・福祉に関する根本的かつ包括的な情報知識の調査・研究・普及・啓蒙および動物保護活動を行い、人と動物が継続的に幸せに共生する社会の実現に貢献することを目的とする。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業 (事業費の総費用 1,308 千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
1. 動物保護および愛護に関する調査・情報収集事業	動物福祉・保護を推進するために、主として『ネイチャー』、『サイエンス』、『日本生態学会誌』等を活用し、人と動物と生態系に関する調査・情報収集を行う。また日本及び諸外国の動物福祉・保護に関する文化・法律・制度等について、主としてインターネット、活動に賛同・協力している獣医師、関連論文発表者、各国各地の愛護施設と情報交換を行う。これまで、動物愛護福祉に先進的な取り組みを行っているロサンジェルス市愛護センター、愛猫国のトルコについて元トルコ大使や元イスタンブール総領事などの協力を得て現地の取組や状況について情報交換している。	通年	全国法人事務所	10	動物愛護保護に関心がある一般市民	1100	100
2. 動物保護および愛護に関する啓発・教育事業	上記事業の結果を発信・普及するために、一般市民が理解しやすい動画や物語を自作し、主として当会のYouTubeチャンネル及びHPやブログにて発信する。目標：2回/月 これまで、5年以上に渡りYouTubeチャンネルにて保護猫たちの動画を継続的に発信。	通年	全国法人事務所	10	動物愛護保護に関心がある一般市民	1100	38
2. 動物保護および愛護に関する啓発・教育事業	動物福祉をテーマして、有志の演奏者等の出演による慈善コンサート・イベントの企画運営・開催する。SNSやチラシを用いて、犬猫の里親や動物病院やトリミングサロン等を対象としてイベントの告知を行う。	令和7年2月予定	大田アプリコホールほか	10	動物愛護保護に関心がある一般市民	170	50
2. 動物保護および動物愛護	動物福祉・動物愛護および保護を必要とする犬や猫、また保護活動に関する理解者や協力者を増やしていくために、関連知識の習得を啓発・推進する民間の	令和6年度は検定備と期間と	法人事務所	100	動物保護および動物愛護福祉を目的とする団体および個人を支援す	200	0

福祉に 関する普 及啓発お よび教育 関連事業	検定事業（教育・試験・認定）を 行う。また受験に必要な知識を習 得するためのテキストやレクチャ ーなどを提供する。飼主がいな い犬猫の現状、動物愛護保護に 関する関係法規、犬猫の適正な 飼育方法、保護活動の全体的な 流れなどを包括する。 試験は、インターネット及びア プリケーションを活用する。	し、令 和7年 度後 から 年実 施予 定			る事業		
2. 動物保 護および 動物愛護 活動の普 通啓発に 関する啓 発教育事 業	動物保護活動を推進するための 動物情報一般市民に向けての発 信等セミナー、シンポジウム 開催および参加 目標：1回	設立以 降実施	大田区他	10	動物愛護保護 に関心がある 一般市民	100	10
3. こと の目的 を同じく する団体 の共同 事業	これまで当会が支援を継続して きた地方の動物保護愛護団体お よび個人から地方の状況と課 題・問題点を把握した上で、動物 愛護管理法に合った改善策の提 案を行う。必要に応じて行政や 府県に対して働きかけや陳情を 行う。また、動物愛護センター長、 区議員、区議員、区議員、区議員 など、関係機関と連携し、現状問 題の報告と要望書を提出する。 これまで、山口県下関市愛護セ ンター、大田区生活衛生課、参議 院会館に、大田区議、大田 区議、大田区議など に面談し、現状問題の報告と要 望・陳情書を提出している。	通年	大田区、 山口県、 他	5	動物愛護保護 に関心がある 一般市民	1100	10
4. 動物保 護および 動物愛護 活動の普 通啓発に 関する啓 発教育事 業	これまでの当会が支援を継続し てきた地方の動物保護愛護団体の おおよそ個人に対して、動物用 の食料・毛布・捕獲器・ケージ・医 薬品等の物品、および資金を寄 附する。必要書類作成などのサポ ートを行う。	通年	大田区、 山口県、 茨城県、 他	3	動物愛護保護 に関心がある 一般市民	1100	100
5. 伴侶動 物の保護 とシエラ 運管にか かる事業	飼育放棄等により生活基盤を失 った猫の保護・養育・譲渡などを 行う。 年間：20頭	通年	法人事務 所	3	動物愛護保護 に関心がある 一般市民と保 護団体	1100	1,000

(2) その他の事業

(事業費の総費用 10 千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
物品の販売事業	フリーマーケット参加およびネットにて自作及び支援者から寄附されたグッズ類を販売する。 目標：年間2回参加	設立以降実施	大田区・品川区	10	10

2025年度

事業計画書

特定非営利活動法人プラネット・セーバー

1 事業実施の方針

この法人は、広く一般市民および社会一般を対象として、動物の保護・愛護・福祉に関する根本的かつ包括的な情報知識の調査・研究・普及・啓蒙および動物保護活動を行い、人と動物が継続的に幸せに共生する社会の実現に貢献することを目的とする。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用 1,798 千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
1. 動物保護および愛護に関する情報収集事業	動物福祉・保護を推進するために、主として『ネイチャー』、『サイエンス』、『日本生態学会誌』等を活用し、人と動物と生態系に関する調査・情報収集を行う。また日本及び諸外国の動物福祉・保護に関する文化・法律・制度等について、主としてインターネット、活動に賛同・協力している獣医師、関連論文発表者、各国各地の愛護施設から情報収集を行う。これまで、動物愛護福祉に先進的な取り組みを行っているロサンゼルス市愛護センター、愛猫国のトルコについて元トルコ大使や元イスタンブール総領事などの協力を得て現地の取組や状況について情報交換を行っている。	通年	全国法人事務所	10	動物愛護保護に関心がある一般市民	1100	100
2. 動物保護および愛護に関する普及啓発教育事業	上記事業の結果を発信・普及するために、一般市民が理解しやすい動画や物語を自作し、主として当会のYouTubeチャンネル及びHPやブログにて発信する。目標：2回/月 これまで、5年以上に渡りYouTubeチャンネルにて保護猫たちの動画を継続的に発信。	通年	全国法人事務所	10	動物愛護保護に関心がある一般市民	1100	28
2. 動物保護および愛護に関する普及啓発教育事業	動物福祉をテーマして、有志の演奏者等の出演による慈善コンサート・イベントの企画運営・開催する。 SNSやチラシを用いて、犬猫の里親や動物病院やトリミングサロン等を対象としてイベントの告知を行う。	令和7年2月 令和8年2月 令和9年2月 令和10年2月 令和11年2月 令和12年2月 令和13年2月 令和14年2月 令和15年2月 令和16年2月 令和17年2月 令和18年2月 令和19年2月 令和20年2月 令和21年2月 令和22年2月 令和23年2月 令和24年2月 令和25年2月 令和26年2月 令和27年2月 令和28年2月 令和29年2月 令和30年2月	大田アブリコホールほか	10	動物愛護保護に関心がある一般市民	170	50

2. 動物保護および動物愛護福祉に関する普及啓発および教育関連事業	動物福祉・動物愛護および保護を必要とする犬や猫の理解者や協力者を、関係者の知識を活動に生かすための啓発・推進（教育・試験・認定）を行う。また、受検に必要な知識やレクチャーなどの提供をする。飼主がいない犬猫の現状、動物愛護保護の正しい飼育方法、保護活動の全体的な流れなどを包括する。試験は、インターネット及びアプリケーションを活用する。	令和7年度から実定 令和7年通年	法人事務所	10	動物保護および福祉を目的として、個人を支援する事業	200	500
2. 動物保護および動物愛護福祉に関する普及啓発および教育関連事業	動物保護活動を推進するための発展的知識を一般市民に向けて発信するセミナー、シンポジウム等の開催および参加目標：1回	令和7年9月予定	大田区他	10	動物愛護保護に関心がある一般市民	100	10
3. 人々をとりこむことによる法的な課題の解決を図るため、団体間の連携を図ることを目的とした取り組み	これまで当会が支援を継続してきた地方の動物保護愛護団体と課題・問題点を把握した上で、動物愛護管理法に沿った改善策の提案を行う。必要に応じて行政や協働自治体等へ働きかけや陳情を行う。愛護センター長、生活衛生課、衆参議員、区議員、都議委員と面談し、現状問題の提示と要望書を提出する。これまで、山口県下関市愛護センター、大田区生活衛生課、参議院会館に[]、大田区議会、[]、都議などにも面談し、現状問題の報告と要望・陳情書を提出している。	通年	大田区、山口県、他	5	動物愛護保護に関心がある一般市民	1100	10
4. 動物保護および動物愛護福祉に関する普及啓発および動物愛護福祉に関する取り組み	これまでの当会が支援を継続してきた地方の動物保護愛護団体の活動に対して、動物用の食料・毛布・捕獲器・ケージ・医薬品等の物品、および資金を寄附する。必要書類作成などのサポートを行う。	通年	大田区、山口県、茨城県、他	3	動物愛護保護に関心がある一般市民	1100	100
5. 伴侶動物のシニアケア事業	飼育放棄等により生活基盤を失った猫の保護・養育・譲渡などを行う。 年間：20頭	通年	法人事務所	3	動物愛護保護に関心がある一般市民と保護団体	1100	1,000

(2) その他の事業

(事業費の総費用 10 千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	受益 対象者 範囲	受益 対象者 人数	事業費 (千 円)
物品の販売事業	フリーマーケット参加およびネットにて自作及び支援者から寄附されたグッズ類を販売する。 目標：年間2回参加	令和7 年4 月、9 月予定	大田 区・ 品川区	10	大田区・ 品川区の一般 市民	100	10

設立・定款変更用

2024年度 活動予算書（その他事業がある場合）

特定非営利活動法人プラネット・セーバー
(単位：円)

科目	特定非営利活動に係る事業		その他事業		合計
	金額	小計・合計	金額	小計・合計	
【A】 経常収益					
1 受取会費		238,000		0	238,000
正会員受取会費	120,000				
サポーター会費	118,000				
2 受取寄附金		425,400		0	425,400
受取寄附金	425,400				
施設等受入評価益					
3 受取助成金等		0		0	0
受取補助金					
4 事業収益		740,000			740,000
動物保護および動物愛護福祉に関する研究調査関連事業収益					
動物保護および動物愛護福祉に関する普及啓発および教育関連事業収益	340,000				
この法人と目的を同じくする団体との情報交換および共同事業収益					
動物保護および動物愛護福祉を目的とする団体を支援する事業収益					
伴侶動物の保護とシェルター運営にかかわる事業収益	400,000				
5 その他の収益		0		10,000	10,000
2. (1) 物品の販売事業			10,000		
経常収益計		1,403,400		10,000	1,413,400
【B】 経常費用					
1 事業費					
(1) 人件費		0		0	0
給料手当					
役員報酬					
退職給付費用					
福利厚生費					
(2) その他経費		1,308,000		10,000	1,318,000
水道光熱費	60,000				
消耗品	350,000				
印刷製本費	15,000				
会議費	25,000		10,000		
旅費交通費	20,000				
通信運搬費	138,000				
医療費	600,000				
物品購入費（餌・ペットシート・トイレ砂等）	100,000				
宣伝広告費	0				
事業費計	1,308,000	1,308,000		10,000	1,318,000
2 管理費					
(1) 人件費		24,000		0	24,000
福利厚生費					
給料手当					
水道光熱費	24,000				
(2) その他経費		1,400		0	1,400
保険料	1,400				
管理費計		25,400		0	25,400
経常費用計		1,333,400		10,000	1,343,400
当期経常増減額【A】－【B】・・・①		70,000		0	70,000
【C】 経常外収益		0		0	0
固定資産売却益					
過年度損益修正益					
経常外収益計		0		0	0
【D】 経常外費用		0		0	0
固定資産売却損					
災害損失					
過年度損益修正損					
経常外費用計		0		0	0
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②					0
経理区分振替額・・・③		0		0	0
税引前当期正味財産増減額①+②+③・・・④		70,000		0	70,000
法人税、住民税及び事業税・・・⑤					70,000
設立時正味財産額・・・⑥					0
次期繰越正味財産額④－⑤+⑥					0

設立・定款変更用

2025年度 活動予算書（その他事業がある場合）

特定非営利活動法人プラネット・サーバー

(単位：円)

科目		特定非営利活動に係る事業		その他事業		合計
		金 額	小計・合計	金 額	小計・合計	
【A】 経 常 収 益						
1	受取会費		588,000		0	588,000
	正会員受取会費	470,000				
	サポーター会費	118,000				
2	受取寄附金		415,400		0	415,400
	受取寄附金	415,400				
	施設等受入評価益					
3	受取助成金等		0		0	0
	受取補助金					
4	事業収益		890,000			890,000
	動物保護および動物愛護福祉に関する研究調査関連事業収益					
	動物保護および動物愛護福祉に関する普及啓発および教育関連事業収益	490,000				
	この法人と目的を同じくする団体との情報交換および共同事業収益					
	動物保護および動物愛護福祉を目的とする団体を支援する事業収益					
	伴侶動物の保護とシェルター運営にかかわる事業収益	400,000				
5	その他の収益		0		20,000	20,000
	2. (1) 物品の販売事業			20,000		
経 常 収 益 計			1,893,400		20,000	1,913,400
【B】 経 常 費 用						
1	事業費					
	(1) 人件費		0		0	0
	給料手当					
	役員報酬					
	退職給付費用					
	福利厚生費					
	(2) その他経費		1,798,000		10,000	1,808,000
	水道光熱費	60,000				
	消耗品	350,000				
	印刷製本費	15,000				
	会議費	25,000		10,000		
	旅費交通費	20,000				
	通信運搬費	138,000				
	医療費	590,000				
	物品購入費（餌・ペットシート・猫砂等）	100,000				
	宣伝広告費	500,000				
事業費計		1,798,000	1,798,000		10,000	1,808,000
2	管理費					
	(1) 人件費		24,000		0	24,000
	福利厚生費					
	給料手当					
	水道光熱費	24,000				
	(2) その他経費		1,400		0	1,400
	保険料	1,400				
管理費計			25,400		0	25,400
経 常 費 用 計			1,823,400		10,000	1,833,400
当期 経 常 増 減 額 【A】－【B】・・・①			70,000		10,000	80,000
【C】 経 常 外 収 益						
	固定資産売却益					
	過年度損益修正益					
経 常 外 収 益 計			0		0	0
【D】 経 常 外 費 用						
	固定資産売却損					
	災害損失					
	過年度損益修正損					
経 常 外 費 用 計			0		0	0
当期 経 常 外 増 減 額 【C】－【D】・・・②						0
経 理 区 分 振 替 額・・・③			10,000		-10,000	0
税 引 前 当 期 正 味 財 産 増 減 額 ①+②+③・・・④			80,000		0	80,000
	法人税、住民税及び事業税・・・⑤					70,000
	前期繰越正味財産額・・・⑥					0
次 期 繰 越 正 味 財 産 額 ④-⑤+⑥						10,000